

# 市 場 検 査 の 概 要

令和6年度

静 岡 市 保 健 所

食品衛生課広域専門監視係

# 目 次

## 〔１〕市場検査の概要

（１）沿革 .....	1
（２）広域専門監視係の業務内容 .....	1
（３）組織 .....	2
（４）職員 .....	2
（５）勤務体制 .....	2

## 〔２〕業務概要

（１）主な業務内容（市場関係のみ） .....	3
（２）施設数及び監視件数 .....	4
（３）食品別・項目別試験検査件数 .....	5
（４）冷凍エビの動物用医薬品検査結果 .....	6
（５）養殖魚の動物用医薬品検査結果 .....	6
（６）野菜の残留農薬検査結果 .....	7
（７）輸入果実の防ばい剤検査結果 .....	8
（８）違反食品一覧表 .....	9

## 〔３〕中央卸売市場の概要

（１）静岡市中央卸売市場の概要 .....	10
（２）市場関連事業者数 .....	11
（３）取扱数量と金額 .....	11

## 〔1〕市 場 検 査 の 概 要

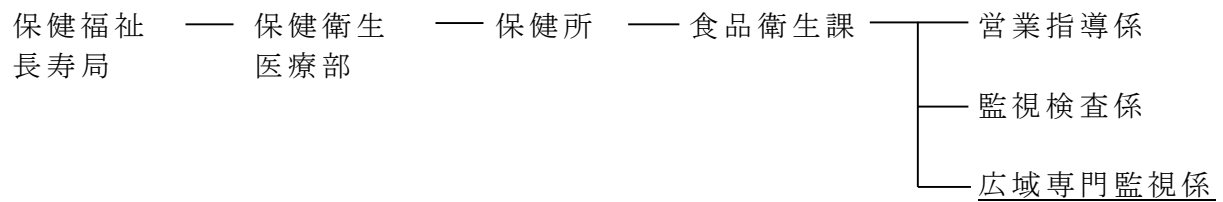
### （1）沿革

- 昭和51年 2月 静岡中央卸売市場開場。管理棟内に食品衛生検査室を設置する。  
中央保健所公衆衛生課食品衛生係の食品衛生監視員を派遣して、食品の収去、  
施設の監視指導を開始する。
- 昭和52年 6月 専任2名配属。検査室に常駐しての業務を開始する。
- 昭和53年 6月 1名増員、3名体制になる。
- 昭和54年 6月 組織変更により中央保健所公衆衛生課市場検査係となる。  
1名増員、4名体制になる。
- 平成 9年 4月 機構改革（保健所の統合、組織改正）により保健所食品衛生課市場検査係となる。
- 平成11年 4月 事務所を食品衛生課内に移し、監視検査係と改称する。
- 平成13年 4月 規格基準のある食品の検査の大部分を衛生試験所に依頼し、管内の監視指導業務を  
始める。
- 平成15年 4月 旧静岡市・旧清水市が合併し「静岡市」となり、静岡市中央卸売市場となる。監視  
検査係は広域専門監視室と改称する。
- 平成17年 4月 政令指定都市となる。  
6月 保健所が葵区追手町から葵区城東町へ移転となる。
- 平成18年 3月 旧蒲原町を合併。  
4月 広域専門監視室を広域専門監視担当に改称する。
- 平成20年11月 旧由比町を合併。
- 平成26年 4月 広域専門監視担当を広域専門監視係に改称する。

### （2）広域専門監視係の業務内容

- ① 中央卸売市場、静岡流通センター内食品関連施設及び地方魚市場における食品衛生に関すること
- ② 食品製造業等の監視指導等に関する業務、食品衛生に関すること
- ③ 食品衛生に関すること
- ④ 対米、対 EU、対中国、その他外国向け輸出水産食品に関すること
- ⑤ 健康増進法に関すること
- ⑥ 食品表示法に関すること

### (3) 組織 (令和7年3月現在)



### (4) 職員 (広域専門監視係)

職員数 8名 (令和7年3月現在)

課長補佐兼係長1名 主査1名 主任薬剤師1名 主任獣医師1名 主任栄養士1名 主任技師1名  
 栄養士1名 会計年度任用職員1名

### (5) 市場での勤務体制

時刻	市場業務	勤務時間	業務内容
5:00	開場	▲	食品の衛生的取り扱い指導
5:30	水産物部せり開始	早々朝勤務 (月1回)	有毒魚介類の発見・指導
6:30	仲卸店舗・関連店舗での取引	▲	有毒青果物の発見・指導
6:45	青果部せり開始	早朝勤務 (週1回程度)	表示違反品の発見・指導
8:30		▼	検体収去・買い上げ
10:00		▼	環境保健研究所へ検体搬送
14:45		▼	苦情・相談処理
15:00	閉場	▼	食品製造施設監視
17:15		▼	衛生講習会
		▲	許認可関係事務
		(保健所勤務時)	報告書等作成
		▼	その他事務

## 〔 2 〕 業 務 概 要

### （ 1 ） 主な業務内容（市場関係のみ）

月	業務内容	月	業務内容
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生鮮野菜収去</li> <li>・鮮魚介類（水銀検査）収去</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚肉練り製品収去（ヒスタミン検査含む）</li> <li>・冷凍エビ収去</li> <li>・生鮮野菜収去</li> <li>・静岡市中央卸売市場市場まっりの食品衛生監視</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・釜揚げしらす収去</li> <li>・養殖魚収去</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生食用かき収去</li> <li>・魚卵加工品収去</li> <li>・しいたけ（放射性物質検査）収去</li> <li>・第 54 回全国市場食品衛生検査所協議会全国大会</li> <li>・第 39 回東海地区輸入食品等衛生対策連絡会議</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸入果実収去</li> <li>・貝類（下痢性貝毒検査）収去</li> <li>・生食用鮮魚介類収去（ヒスタミン検査含む）</li> <li>・合成甘味料等使用食品収去</li> <li>・第44回中部ブロック卸売市場食品衛生関係協議会</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷凍食品収去</li> <li>・生鮮野菜収去</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生食用鮮魚介類収去</li> <li>・生鮮野菜収去</li> <li>・容器包装検査：市場検査室(化学)</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録検査機関への委託による冷凍エビ、ひよこ豆の収去検査実施</li> <li>(環境保健研究所移転開始)</li> </ul>
8		2	
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保存料等使用食品収去</li> <li>・豆類収去（シアン化合物）</li> <li>・氷雪収去</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>(環境保健研究所移転完了)</li> </ul>

※収去検査について：7月の市場検査室で実施したもの及び1月の外部委託以外は環境保健研究所で実施  
 ※第 39 回東海地区輸入食品等衛生対策連絡会議はオンライン開催

## (2) 施設数及び監視件数（令和6年度）

改正食品衛生法に基づく許可を要する施設

	業種	施設数	監視件数
許可を要する施設	飲食店営業	1	22
	調理機能を有する自動販売機(要許可)	3	82
	食肉販売業	1	22
	魚介類販売業	25	843
	食肉処理業	1	21
	水産製品製造業	1	22
	氷雪製造業	1	26
	そうざい製造業	3	95
	小計	36	1133
届出を要する施設	魚介類販売業 (包装済みの魚介類のみの販売)	2	56
	食肉販売業(包装済みの食肉のみの販売)	3	102
	乳類販売業	8	191
	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	7	226
	野菜果物販売業	15	405
	自動販売機による販売業 (コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)及び営業許可の対象となる自動販売機を除く)	3	76
	その他の食料・飲料販売業	2	43
	海藻製造・加工業	1	22
	その他	1	21
	小計	42	1142
	合計	78	2275

旧食品衛生法に基づく許可を要する施設

	業種	施設数	監視件数
要す許可を設	魚介類販売業	1	39
	魚介類せり売り業	2	73
	冷凍冷蔵業	1	21
	喫茶店営業(自動販売機)	1	34
	そうざい製造業	1	22
	小計	6	189
許可を要しない施設	野菜・果実販売業	3	76
	そうざい販売業	3	65
	菓子販売業	2	44
	食品販売業(その他)	5	105
	添加物販売業	2	44
	器具・容器包装等	4	86
	小計	19	420
	合計	25	609

## (3) 食品別・項目別試験検査件数（令和6年度）

		収去したもの (実数)	試 験 の 内 容								
			微生物学的検査			理化学的検査					
			細菌	ウイルス	その他	残留農薬	食品 添加物	残留動物用 医薬品	アレルギー 物質	遺伝子組換え 食品	その他
魚介類		23	9	0	1	0	0	4	0	0	12
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	8	2	0	0	0	5	7	0	0	0
	生食用冷凍鮮魚介類	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類加工品(かん詰・びん詰を除く。)		14	5	0	0	0	14	0	0	0	1
肉卵類及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳 製 品		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類加工品(アイスクリーム類を除き、マーガリンを含む。)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
穀類及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)		6	0	0	0	1	0	0	0	0	5
野菜類・果物及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)		44	0	0	0	32	9	0	0	0	3
菓 子 類		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清 涼 飲 料 水		2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
酒 精 飲 料		3	0	0	0	0	3	0	0	0	3
氷 雪		3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
水		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
かん詰・びん詰食品		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 食 品		1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
添 加 物 及 び そ の 製 剤		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
器 具 及 び 容 器 包 装		5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
お も ち や		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		113	23	0	1	33	34	11	0	0	29

(4) 冷凍エビの動物用医薬品検査結果（令和6年度）

検体番号	検 体 名	産地	検出された医薬品／濃度(ppm)
1	ブラックタイガー	ベトナム	—
2	ブラックタイガー	インドネシア	—
3	むきえび	タイ	—
4	無頭えび	インドネシア	—
5	ブラックタイガー	ベトナム	—
6	ブラックタイガー	ベトナム	—
7	ブラックタイガー	ベトナム	—

※検体番号6, 7は、環境保健研究所移転に伴い検査の外部委託を実施した

(5) 養殖魚の動物用医薬品検査結果（令和6年度）

検体番号	検 体 名	産地	検出された医薬品／濃度(ppm)
1	タイ	国産	—
2	ヒラメ	国産	オキシテトラサイクリン/0.09
3	タイ	国産	—
4	カンパチ	国産	—

いずれも基準値未満



(6) 野菜の残留農薬検査結果 (令和6年度)

検体番号	検 体 名	産地	検出された農薬／濃度 (ppm)	検査実施月
1	人参	静岡県	-	4月
2	人参	静岡県	ダイアジノン/0.01	
3	馬鈴薯	静岡県	-	
4	馬鈴薯	鹿児島	-	
5	馬鈴薯	鹿児島	-	
6	馬鈴薯	鹿児島	-	
7	玉ねぎ	静岡県	-	
8	玉ねぎ	静岡県	-	
9	きゅうり	静岡県	-	7月
10	きゅうり	静岡県	-	
11	きゅうり	福島県	アゾキシストロビン/0.01	
12	きゅうり	福島県	-	
13	ほうれん草	長野県	イミダクロプリド/0.70 シアゾファミド/0.95	
14	キャベツ	千葉県	-	
15	キャベツ	長野県	-	
16	キャベツ	群馬県	-	
17	玉ねぎ	北海道	-	10月
18	玉ねぎ	北海道	-	
19	小松菜	静岡県	-	
20	小松菜	静岡県	フルフェノクスロン/0.01	
21	小松菜	静岡県	-	
22	甘藷	千葉県	-	
23	甘藷	千葉県	-	
24	ほうれん草	埼玉県	シペルメトリン/0.13	12月
25	ほうれん草	埼玉県	シペルメトリン/0.15	
26	ほうれん草	埼玉県	シアゾファミド/1.2	
27	人参	千葉県	-	
28	人参	千葉県	-	
29	苺	静岡県	アゾキシストロビン/0.07 イミダクロプリド/0.01	
30	苺	静岡県	アゾキシストロビン/0.09	
31	苺	静岡県	シメコナゾール/0.09 フルフェノクスロン/0.06	
32	ひよこ豆	アメリカ合衆国	-	1月

いずれも基準値未満

(7) 輸入果実の防ばい剤検査結果（令和6年度）

検体番号	検 体 名	原産国	検出された防ばい剤／濃度 (g/kg)
1	オレンジ	アメリカ	イマザリル/0.0018 TBZ/0.001
2	グレープフルーツ	南アフリカ	イマザリル/0.0027 TBZ/0.002
3	レモン	オーストラリア	フルジオキシソニル/0.00029 プロピコナゾール/0.00029
4	バナナ	フィリピン	－
5	パイナップル	フィリピン	－

いずれも基準値未満

(8) 違反食品一覧表（平成28年度～令和6年度）

発見 年月日	食 品	違 反 内 容	違反条項	措 置
平成28年度 違反食品の発見はありませんでした。				
平成29年 7月10日	アオヤギ舌切 (生食用鮮魚介類)	腸炎ビブリオ最確数規格 基準違反 (240/g)	11	千葉県に通知
平成29年 10月10日	ハウレンソウ (生鮮野菜)	残留農薬基準値違反 (インドキサカルブ 0.37ppm検出)	11	長野県に通知
平成30年度 違反食品の発見はありませんでした。				
令和元年度 違反食品の発見はありませんでした。				
令和2年度 違反食品の発見はありませんでした。				
令和3年度 違反食品の発見はありませんでした。				
令和4年度 違反食品の発見はありませんでした。				
令和5年 11月15日	生食用かき	一般生菌数規格基準基準 違反 (64,000個/g)	13	兵庫県に通知
令和6年度	違反食品の発見はありませんでした。			

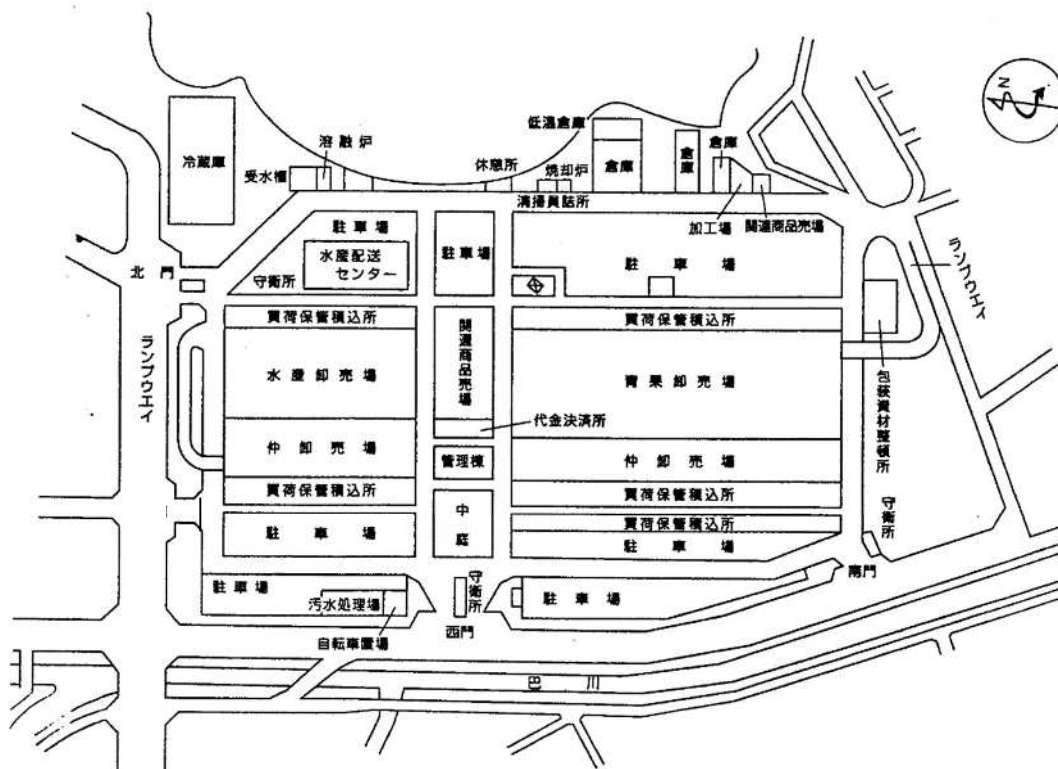
・日付は結果判明日

## 〔3〕中央卸売市場の概要

### （1）静岡市中央卸売市場の概要

①名称	静岡市中央卸売市場 (平成 15 年 4 月 1 日 静岡市及び清水市の合併により静岡中央卸売市場から静岡市中央卸売市場に変更)
②開設者	静岡市
③所在地	静岡市葵区流通センター 1 番 1 号
④供給圏人口	100 万人
⑤建設費	約 87 億円 (用地費、用地造成を含む)
⑥開設許可年月日	昭和 51 年 2 月 10 日
⑦業務開始年月日	青果部 昭和 51 年 2 月 16 日 水産物部 昭和 51 年 5 月 14 日
⑧面積	敷地面積 173,961m <sup>2</sup> 建物延面積 60,269m <sup>2</sup> 管理棟 3,107m <sup>2</sup> (鉄筋コンクリート造地下1階～地上4階建て) 青果棟 25,487m <sup>2</sup> (鉄骨造一部2階建) 水産棟 15,503m <sup>2</sup> (鉄骨造一部2階建) 関連棟 4,883m <sup>2</sup> (鉄筋コンクリート造2階建) 冷蔵庫棟 6,243m <sup>2</sup> (鉄筋コンクリート造2階建) 水産配送センター 1,124m <sup>2</sup> (鉄骨造2階建) その他施設 3,922m <sup>2</sup>

市場平面図



## (2) 市場関連事業者数（令和7年3月現在）

	卸売業者	仲卸業者
青果部	1社	11社
水産物部	2社	13社

## 関連事業者(25店舗)

冷蔵庫1、食肉1、漬物3、練製品1、総合食品2、豆腐1、生花2、精算・代払3、運送業3  
鶏卵1、加工食品・健康食品等2、食堂2、日用雑貨2、計量機販売1、宅配取次1

## (3) 取扱数量と金額（年）

## ①青果部

## ア) 数量

	(トン)			
年	野菜	果実	加工品*	その他食料品
令和2年	47,334.8	6,752.7	355.1	77.1
令和3年	44,438.6	6,898.9	357.6	77.0
令和4年	41,319.0	6,447.9	335.3	61.0
令和5年	41,744.9	6,440.3	318.1	53.1
令和6年	40,487.2	5,860.2	324.2	41.7

## イ) 金額

	(億円)			
年	野菜	果実	加工品*	その他食料品
令和2年	98.9	30.4	1.2	1.0
令和3年	91.2	30.5	1.2	0.9
令和4年	91.9	28.4	1.1	0.9
令和5年	94.7	30.3	1.0	0.8
令和6年	102.2	30.8	1.0	0.8

\*野菜加工品、漬物類、果実加工品を含む。

## ②水産物部

## ア) 数量

	(トン)			
年	生鮮水産物	冷凍水産物	加工水産物	その他食料品
令和2年	6,328.3	6,021.8	8,171.6	1,751.2
令和3年	6,140.9	5,276.8	8,087.3	1,747.2
令和4年	5,138.2	4,513.4	7,137.4	1,494.9
令和5年	5,111.5	4,618.6	6,524.8	1,440.6
令和6年	5,057.7	4,636.8	6,510.4	1,312.7

## イ) 金額

	(億円)			
年	生鮮水産物	冷凍水産物	加工水産物	その他食料品
令和2年	59.4	72.7	61.8	7.9
令和3年	56.8	72.5	62.5	7.8
令和4年	55.3	68.2	64.7	7.2
令和5年	57.9	67.9	69.4	7.4
令和6年	58.6	70.0	68.8	7.4

## ③平均価格

	(円/kg)							
年度	野菜	果実	加工品	その他食料品(青果物)	生鮮水産物	冷凍水産物	加工水産物	その他食料品(水産物)
令和2年	209	451	343	1,251	938	1,208	756	450
令和3年	206	442	325	1,179	925	1,375	772	445
令和4年	222	440	334	1,521	1,075	1,511	906	484
令和5年	227	472	337	1,540	1,133	1,472	1,064	517
令和6年	252	526	317	1,888	1,159	1,510	1,056	561

**静岡市中央卸売市場案内略図**

至 新清水 I.C. (出口：静岡方面へ)

静岡市中央卸売市場

千代田上土 I.C.

至 清水

至 焼津

至 新清水

至 清水

至 静岡

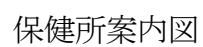
東名高速道路

東名静岡 I.C. (出口：静岡市街方面へ)

国道 150 号方面へ)

市役所  
県庁  
刑務所  
長沼  
古庄  
G.S.  
草薙球場  
JR 静岡駅  
JR 東静岡駅  
新静岡駅  
両幹線 (カネボウ通り)  
岡中央通り (SBS通り)  
静岡市街方面

国交通機関  
一車一  
JR 静岡駅から、約15分  
JR 清水駅から、約20分  
静岡鉄道古庄駅から、約5分  
東名 静岡 I.C. から、約30分  
東名 清水 I.C. から、約15分  
一バス一  
静鉄バスこども病院線・こども病院行  
筑港センター入口下車



## 市場検査の概要

令和 **6** 年度

静岡市保健所食品衛生課広域専門監視係

〒420-0846 静岡市葵区城東町 24 番 1 号

電話 <054>249-3167

FAX <054>209-0541

URL : [http://www.city.shizuoka.jp/000\\_003741.html](http://www.city.shizuoka.jp/000_003741.html)

静岡市食の安全・安心ホームページ「たべしずねっと」 <http://www.tabeshizu.net/>  
検索サイトのキーワードに「たべしず」と入力しても検索できます。

